

## 2サイクルガソリンエンジン清浄性評価法

(2018年6月28日追補)

この追補は、2001年7月11日に改訂された“2サイクルガソリンエンジン清浄性評価法”2001年度版の追補である。  
したがって、今後、JPI-5S-34-2001とは、この追補を含むものとする。  
なお、この追補は該当箇所のみを示す。2018年6月28日の追補は次の1箇所である。

---

### 追補1

1.4.1 照明にLED照明の使用を可能とする表記を下線部\_\_\_\_\_の通り追加する。  
また、下線部\_\_\_\_\_の通り、単位を修正する。

#### 1.4.1 照明

評価は、色評価用蛍光ランプ（色温度 5,000  $(^{\circ}\text{K} \rightarrow \text{K})$ ）を使用し、照度600ルクス以上のもとで行う。もし蛍光ランプが利用できないときは昼光で評価する。  
また、LED照明器具を使用する場合は、昼白色の色温度 5,000K、演色性 RA97 以上、照度 600 ルクス以上のもとで行う。なお、調光機能が付いた照明の場合は、上記数値になるように調整・確認した後、評価を行うこと。

### 追補-2018の解説

#### 追補1について

現評価法の「1.4.1 照明」は、蛍光灯を想定したものである。  
蛍光灯照明器具は、既に照明器具メーカーも生産を中止しており、その代替品として、LEDを照明とした照明器具が主流となっている。現在、使用されている蛍光灯照明器具の経年劣化による器具の不具合が発生した際には、更新ができなくなってしまう可能性があることから、LED照明の使用を可能とする表記を追加する。

また、単位名称「ケルビン度 ( $^{\circ}\text{K}$ )」は従来の名称であり、SI基本単位である「ケルビン (K)」に修正する。

## 2サイクルガソリンエンジン清浄性評価法審議会 構成表

製品部会 委員 10名(所属、氏名略)  
(部会長) 山田英永 コスモ石油株式会社

潤滑油分科会 委員 6名(所属、氏名略)  
(委員長) 羽生田清志 シェルルブリカンツジャパン(株)

エンジン試験専門委員会 委員 8名  
(主査) 池田直 株式会社エス・ブイ・シー東京  
榎本知之 出光ルブテクノ株式会社  
青木隆二 コスモ石油ルブリカンツ株式会社  
金内雅也 シエブロンジャパン株式会社  
中島遼 一般社団法人潤滑油協会  
中川京 JXTGエネルギー株式会社  
中條智哉 一般財団法人日本自動車研究所  
奥野篤史 日本ルーブリゾール株式会社  
(事務局) 青山竜 公益社団法人石油学会